

岩国民報

発行所
日本共産党東部地区
岩国市委員会
岩国市山手町4-3-5
22-2245

1月号

市議会議員
大西 明子
山田 泰之
坪田 恵子

赤旗
お読みください
日刊 月 2900円
日曜版 月 800円



春

新年のごあいさつ

政権交代とその失望を国民が実体験する中で幕開けした2011年は、国政、地方政治で新たな政治を求める大激動が予想されます。

米軍再編・愛宕山問題は、日米安保条約という「異常な対米従属」がいやおうなく問われる問題です。

波乱含みの通常国会最中に行なわれる一斉地方選挙で政党として大同を歩む日本共産党の前進のために全力で頑張ります。

大西議員の一般質問

愛宕山用地の政府要望について

米軍再編について
沖合い移設完了後の5ヘクタール返還要望について
養護老人ホーム清風園の建設について
給食費の保護者負担軽減対策の継続について

米軍再編について

沖縄知事選で、普天間の辺野古異説は困難になった。これまでに米軍再編はパッケージだとい

われている。沖縄が進まない中、

なぜ市長は艦載機移転に理解を示し、愛宕山を米軍提供施設にすることを了とするのか。今の姿勢では、給油機の先行移駐やヘリの訓練移転もある。艦載機のFCLP基地も岩国にという最悪のシナリオも考えられる。今以上の負担は絶対に許さない立場を貫くよう強く求めました。

これ以上の負担は

受け入れない

普天間の状況は不透明。沖縄と国の動きを注視する必要があると認識するが、空中給油機の

沖合い移設完了後の5ヘクタール返還要望について

岩国への先行移駐は認められない。防衛大臣も普天間の岩国移駐は考えていないと発言。これ以上の負担を受け入れる考えはないと答弁。

平成8年、故貴船市長が9項目の要望書を国に提出。その中で昭和町海士路線の基地内ルートと周辺5ヘクタールの返還を求めている。昭和町海士路線はようやく正門前まで開通、その先線はストップし、身通しがつ

いていない。約5ヘクタール返還の経過と今後の方針について質問しました。
都市計画部長は、返還に関する要望は事務レベルで土地利用計画の素案を国に説明している。再編に関する地域振興策の一環として要望していると答弁。

養護老人ホーム

清風園の建設について

清風園は昭和50年3月に平田5丁目に建設され、今日まで多くの方が施設のお世話になっています。最近83歳の方から生活相談があり、清風園に入所できたらと担当課に行き驚きました。清風園は施設が古くて段差があり高齢者は入れない。合併して他の施設を利用しているの

で、清風園は廃止になるのではというのです。旧市内に養護老人ホームがなくなる。そんな事があってはなりません。施設の改善、補修していくのか、新たに建設していくのか。今後の方針を尋ねました。
健康福祉部長は建て替えは入居や施設の状態を勘案し、あり方を含め将来的に検討すると答弁。

給食費の保護者負担

軽減対策は継続に

現在でも食材の値上がり傾向にあり、経済状況も考えて、負担軽減対策は進めて行きたい。平成23年度の軽減経費は約6千万円程度になる見込みとしています。

県会議員選挙

福祉 平和 これが
久米けいすけの原点です
弱い立場の人に光をあて、誰もが希望を持って生きていける社会にしたい。



県会議員
久米けいすけ

山田議員の一般質問

TPP（環太平洋連携協定）交渉

参加への中止を

民主党は09年総選挙や10年の参議院選挙でもTPPについて何ら明らかにせず、突然、TPPについて協議するという方針を閣議決定しました。TPPは例

外品目なく100%の自由化を目指し、関税を撤廃します。これは、日本農業を破壊するだけでなく、地域経済、雇用を破壊するといわれています。岩国市はこの事態をどのように考えているのか。TPP交渉についてどう対処するのかを質しました。

TPP参加は 経済・地域を破壊する

答弁では、農業や経済に与える影響について一定の試算があります。TPP参加となればかつて木材輸入を自由化したように林業衰退に見られるように農業全体の衰退へ。先進国の中でも最も低い食料自給率の低下は避けられなし。中山間が多い岩国市は大きなデメリットが想像できる。色々な機械を捕らえ市長会などを含め対応を検討し

都市計画区域の

見直しを

市街化区域内の農地は宅地並み課税により高額な固定資産税がかけられている。農地の宅地並み課税を廃止し、地域の状況に合わないところは調整区域に変更することを求めました。

答弁は、市街化区域は都市計画法に基づき必要に応じて、概ね5年を目途に見直すことが可能。市街化区域の農地は固定資産税評価基準で宅地並み課税が定められています。

アルゼンチンアリ

駆除対策について

市内全域で生息が確認され、3ヶ年続けてきた防除実験は一定の成果が上がっているが、国の交付金は今年度で終了する。市民はこの事業の継続を求めている。国が事業継続を行わないのであれば岩国市独自でも駆除を行う為の予算を計上すべきと対応を求めました。

答弁は、「防除実験は完全な

駆除は困難だったが、まとまった地域で一斉に駆除すれば一定の成果があり、継続して実施すれば大きな効果が期待できる。

アルゼンチンアリは特定外来生物に指定されており、国が防除を行なう事になっていきます。今後も広域行政協議会を通じて国に交付金事業の継続を求めています。同時に防除マニュアルを活用して防除対策に努める」としました。

坪田議員の一般質問

国民健康保険一部

負担金の減免について

問い 厚生労働省が9月13日に各都道府県あてに通知した「一部負担金の徴収猶予および減免並びに、療養取扱機関の一部改正」は、各自自治体で減免制度の実施を求める内容だが、市も、

内容が一步前進したこの通知を、困窮者がより利用しやすい中味になるよう改善をし、市民に知らせて欲しい。また、短期証は、有効期限が記されているので、短という住民を区別する

ような印は、すぐに取り除くよ

う、国保料の引下げとあわせて求めます。

答弁 市民に制度改正を周知します。短の印は、今後の研究課題とする。

教育問題について

空調設備の設置を

問い 全国的にも小中学校の普通教室へのクーラー設置は問題となり予算要求する自治体や取り組みが進んでいます。そんな中、市内の小中学校で民防工事の区域に入っている小学校でクーラーが設置されていない学校があります。今夏のように猛暑が続く昨今、市としてもクーラーの設置を早急に考えるべきではないか。

答弁 PTA連合会はじめ各方面から大変要望の高い事業であるが、今年度は職員室等へ設置を予定している。

統廃合問題について

問い 主人公である子ども達や地域の声をよく聞くことが前提で、市教委から提案する問題ではない。住民が「子どもが少なくなつて困る。何とか市も考えたい」と要望があつて、始

めて、市教委として検討する

べき問題だと思ふ。複式学級で児童に影響が出るとお考えなら、大切な教育、市として補助教員をつけられては如何か。

答弁 今年度中に住民意見交換会等の意見を勘案し、学校配置計画を策定、来年度以降、各地域において教育環境のあり方等広く住民から伺つて、皆様方の一定の総意のうえで対応したい。

バス問題

問い 旧市内、旧郡部の多くの方から「バスが利用しづらくなつた」などの声が出ています。この問題は、合併時の「サービスは高く、負担は低く」とは全く逆で、交通弱者の移動手段が削られていくという重要な問題です。バス問題は福祉の観点から取り組んで頂きたいが如何か。

答弁 生活交通バスの見直しは、へき地患者輸送バスの生活交通バス化を行なつた後に、利用状況や意見等を基に行なう予定と

